



本音で話し、
本気で取り組むまちづくり

株式会社熊野古道おわせ 支配人
(内閣府 地域活性化伝道師)

いとう まさし
伊東将志氏

伊東さんは、地域資源を活用して尾鷲市の魅力を全国に発信し続け、人口1万7000人のまちに年間20万人の来訪者を呼び込む観光名所に育てました。さらに域外から新たな人材を呼び込み地域の再生に挑戦しています。

尾鷲で取り組んできた数々のプロジェクトについて、それが生まれるまでの過程や背景、思いを聞き、これからの地域づくりを学びます。

I M C C
揖斐川町未来センター会議

公開未来づくり勉強会 稼ぐまちづくり2

揖斐川町未来センター会議では、次のような未来づくり勉強会を開催します。
参加無料です。ぜひ皆さまご参加ください。

平成30年/
10/13 土 13:30~15:30
揖斐川町役場 3F 防災対策室

- ★地元集落のお母ちゃんをグループ化し、各地にチームを形成。集落の食文化の伝承をテーマにランチバイキングによる交流人口増加を図る。
- ★間伐材活用によるイベント「全国一斉100のありがとう風呂」を主催。全国47都道府県500カ所以上の温浴施設で導入実績あり。(上海でも開催)
- ★地域資源であり、後継者不足等で課題にもなっている一次産業の問題に独自の手法でアプローチし、全国各地より同時多発的にメディア掲載。
- ★都市部の若者×地域の漁村・農村集落をテーマに人材のマッチングも行う。
- ★全国の自治体や商工会・商工会議所において官民一体のまちづくりや地域資源活用による取組みへの支援も実施。 など

お問い合わせ 揖斐川町役場まちづくり推進室 TEL22-2111 内線142

みんなでつくる「小さな一歩」応援事業の公開審査会を開催しました！！

8月19日(日)、揖斐川町役場で「小さな一歩」応援事業の公開審査会を開催しました。

これは、住民が地域の課題を自ら解決し町を元気にする取り組みに対し、1事業20万円を上限に補助を行う事業です。特徴として、書類審査のほか、一般来場者が審査員となる公開審査会があり、まちづくり事業を住民に広く知ってもらい、まちづくりを盛り上げることを目的としています。

当日は、来場した約60人の住民の皆さんが審査員となり、書類審査を通過した4件のまちづくり事業の発表に熱心に耳を傾け、審査を行いました。また、揖斐高等学校からも2人の生徒が審査に参加し、「どの団体も地域の課題を見つけ、町に貢献しようという気持ちが伝わってきて素晴らしいと思う」「公開審査会に参加して、もっと揖斐川町を知りたいと思った」との感想をいただきました。審査の結果、4件全てが「優秀賞」を受賞しました。

事業発表の後には、未来センター会議ワーキンググループの活動報告と、揖斐川町地域おこし協力隊の活動報告も行われました。

＜採択事業＞

- ①第2回いび川クラシックカーミーティング in TANIGUMI (主催：谷汲門前ミーティング実行委員会)
- ②春日・伊吹山麓信長の薬草園再生プロジェクト (主催：NPO法人 山菜の里いび)
- ③おじま親子防災キャンプ (主催：おじま防災士チーム)
- ④胫永地域をつなぐ事業 (主催：胫永地域をつなぐ実行委員会)



▲申請団体から熱意ある発表をいただきました



▲揖斐高校の生徒さんも審査に参加いただきました



▲地域おこし協力隊 植村隊員による活動報告